

冬休み前指導 校長あいさつ

おはようございます。

いよいよ、明日から18日間の冬休みが始まります。私は、この冬休みは、年末・年始ということで特別な意味を持つ休みだと思っています。この1年間を振り返り、新たな目標を定めるという大きな節目となる休みだからです。人間の生活は日常的な繰り返しの中で、様々なことを経験しながら、少しずつ目標に向かって進歩し、成長していくことが大切だと言われています。今年一年を振り返り、さらなる飛躍の年となるように年の初めに新たな目標を設定してみてください。

さて、来年平成24年（2012年）の干支は、辰（たつ）年です。干支は皆さんも知っているように、「子（ねずみ）・丑（うし）・寅（とら）・卯（うさぎ）・辰（たつ）・巳（み）・午（うま）・未（ひつじ）・申（さる）・酉（とり）・戌（いぬ）・亥（い）」です。干支の5番目にあたる辰（たつ）は、季節でいえば5月にあたり、新緑が勢いよく芽吹いていく季節です。このことから辰年は成長や発展の年だとされています。もともと「辰」という字は「ととのう」とか「ふるう」といった意味があり、今までの努力や忍耐が整い、具体的な形になっていくのに適した年なのだそうです。皆さんもしっかりとした目標を立て、来年一年が「天に昇る龍のように飛躍する年」になるようにがんばってほしいと思います。

三年生は、いよいよ進路に向けて追い込みの時期となります。第一志望の高校合格に向けて、勉強や面接の練習など、計画的に進めていってください。

また、お正月はどうしても暴飲暴食や夜更かしなどがちです。皆さんが立てた冬休みの計画どおりに規則的な生活を送り、インフルエンザやノロウイルスなど健康面にも十分注意しながら、有意義な冬休みを過ごして下さい。1月10日には、この体育館で全員が元気な笑顔で会えるようにしましょう。

以上で今年最後の校長講話を終わります。よいお年を・・・